就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	はせがわ　ひろと	性別	生年月日・年齢
氏名	長谷川　大翔	男	2004年6月24日
競技名／種別・種目	トライアスロン	22	歳
出身地	神奈川県横浜市		
現住所	神奈川県横浜市		
所属先	BOMBERS		
練習場所	東海大学・東京都葛飾区		





【選手プロフィール】

■学歴・職歴

年	月	学歴・職歴
2023	3	東海大学付属高輪台高等学校　卒業
2023	4	東海大学経営学部経営学科　入学
2027	3	東海大学経営学部経営学科　卒業見込み

■免許・資格

普通自動車第一種運転免許（AT限定）

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦　績
2024	9	2024　Asia Triathlon Cup Tokyo Uminomori	出場
2025	5	2025 Asia Triathlon Cup Osaka Castle	出場
2026	5	2026 Asia Triathlon Cup Osaka Castle	出場
2026	8	FISU World University Championship Triathlon Nyon 2026	出場

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦　績
2025	9	日本学生トライアスロン選手権観音寺大会（2025）	4位
2025	10	第15回日本U23トライアスロン選手権(2025/東京・台場)	4位
2026	9	日本学生トライアスロン選手権観音寺大会(2026)	3位
2026	11	第16回日本U23トライアスロン選手権(2026/東京・台場)	5位

■自己PR（競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など）

私の強みは、自ら目標を設定し、達成までのプロセスを設計し、やり抜く力があります。与えられた課題をこなすのではなく、「なぜ取り組むのか」「どうすればより良い成果に繋がるのか」を常に考え、納得した上で行動することを大切にしてきました。
競技活動においては、目標から逆算して練習計画を立て、実行と検証、改善のサイクルを回し続けました。成果が出ない時期にも環境や他者のせいにするのではなく、自身の課題を客観的に分析し、具体的な改善策に落とし込み、粘り強く実行しました。
その過程で、感覚に頼るのではなく、現状を正確に把握し、課題を明確化した上で行動することの重要性を学びました。また、長期目標と短期目標を分けて管理することで、成果がすぐに出ない状況でも継続して努力する力を身につけました。
さらに、結果が出ない場面でも感情に左右されず、原因を検証し次の打ち手を考え続ける姿勢を培いました。競技はすべての結果が自分に返ってくる環境であり、その中でどのような状況でも結果を他人や環境のせいにせず、自分にできる改善を考え、主体的に行動し続けてきました。
これらの経験を通じて培った、課題発見力とプロセス設計力、そして継続的に改善を積み重ねる実行力は、どのような業務においても再現可能な強みです。貴社においても、現状に満足することなく主体的に課題を見出し、最適なプロセスを設計・実行することで、成果の最大化に貢献していきたいと考えています。また、変化の激しい環境においても粘り強く改善を続けることで、組織に継続的な価値を提供できる人材として成長していきます。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	営業職に興味がありますが、どんな職種においても全力で取り組ませていただきます。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	週2～3日の半日勤務を希望します。大会や遠征の際にはご配慮いただけると幸いです。